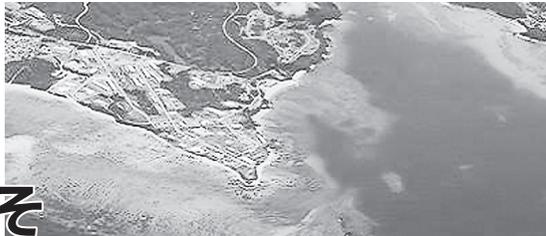


沖繩知事 辺野古「承認困難」

国「代執行」へ岸田政権が暴挙



記者会見する玉城デニー沖繩県知事
4日、沖繩県庁



辺野古岬に埋め立て前

対話解決こそ

沖縄県名護市辺野古の米軍基地建設に伴う軟弱地盤改良工事のための設計変更を承認するよう国が県に指示していた問題で、玉城デニー知事は4日、「指示の期限までに承認を行うことは困難」と回答しました。経緯について玉城知事は▽県民投票で明確にされた埋め立て反対の民意を尊重する▽辺野古基地建設が米軍普天間基地の一日も早い危険除去につながるなどを挙げました。国

はこれを受け知事に代わって強権的に承認を行う「代執行」手続きに入りました。いずれ行き詰まる「代執行」は自治体の権限を根こそぎ奪う暴挙。岸田政権が掲げてきた「聞く力」を完全に投げ捨てるものです。仮に「代執行」で埋め立て権限を得ても前例のない難工事に直面し、いずれ行き詰まることは目に見えています。国は一度立ち止まって県と対話すべきです。

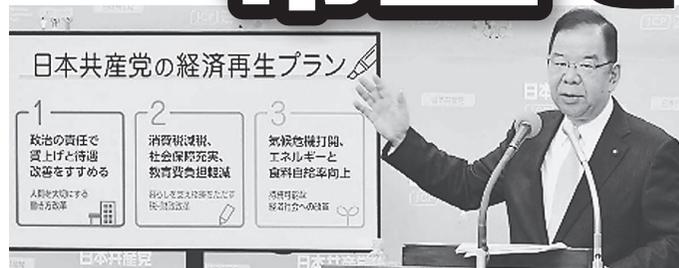
折り返し

失われた30年を打開

3つの改革で

暮らしに希望を

発表 志位委員長が



記者会見する志位委員長=9月28日、党本部

共産党が経済再生プラン

日本共産党の志位和夫委員長は、30年におよぶ経済停滞・暮らしの困難（『失われた30年』）を打開するための「日本共産党の経済再生プラン」を発表しました（9月28日）。「プラン」は「3つの改革」（裏面）から成っており、「当面の打開策とともに、『失われた30年』を打開する抜本的な方策」（志位氏）になっています。

財界優先のゆがみ

今回の物価高騰はとりわけ苦しく深刻です。「失われた30年」の中で起きているからです。その根本にあるのが財界優先の政治のゆがみです。

日本共産党

財界の要求で労働法制の規制緩和が続き、日本は「賃金が上がらない国」になりました。財界の税・社会保険料負担軽減の要求で大企業・富裕層減税が拡大される一方、消費税増税が強行され、社会保障、教育予算が削られてきました。

国民的合意へ努力

志位氏は「『失われた30年』からどう脱却するか。国民的な討論のたたき台として『プラン』を提示した。国民的な合意をつくる努力をしたい」と述べました。【裏面で詳報】

総選挙 近畿の比例名簿掲載予定者

日本共産党



元参議院議員・新47 たつみやま たかひろ



党本部府常任委員・新36 堀川 あきこ
(京都2区筆順)



衆議院議員2期・前55 清水 ただし
(大阪4区筆順)



党本部県常任委員・新48 こむら 潤
(兵庫8区筆順)

制度解説

衆院選挙投票方法

比例代表は「**日本共産党**」と書きます
選挙区は「候補者の名前」で

衆議院比例代表は政党名で投票します。参議院と違い個人名は無効です。

近畿民報

2023年10月No.2(第570号)
発行/日本共産党国会議員団
近畿ブロック事務所

〒537-0025 大阪市東成区中道1-10-10ホクシンビース102号
Tel.06(6975)9111 Fax.06(6975)9115
Eメール:jcpkinki@cronos.ocn.ne.jp

※日本共産党は以上の見解を発表しました。